

総合選対ニュース

第 2 号 (' 08.09 .13)

発行 兵庫県衆議院総合選挙対策委員会

2008年9月13日

兵庫県衆議院総合選挙対策委員会

委員長 辻 泰弘

委員長代行 森本 洋平

民主党衆議院選挙第一次公認候補決定について

昨日、民主党本部から、次期衆議院選挙の公認候補の決定が通知された。

この結果、兵庫県では、2区 向山好一、3区 土肥隆一、4区 高橋昭一、5区 梶原康弘、6区 市村浩一郎、11区 松本剛明、12区 山口壯の7名が公認された。

7区 石井登志郎、10区 岡田康裕の2候補については、今回の決定に入らなかったが、候補者の資質、能力はともに高く評価されており、日常活動も活発になされていることは党本部も十分認識している。候補者の差替えや空白区にすることはありえない。

近くなされるであろう第二次公認において、決定されることは絶対に間違いない。何ら動揺することなく、さらに活動を強化し、勝利に向けて全力で闘っていこうではないか。

第一次公認された候補者陣営も、より一層、選挙対策を強化するとともに、選挙本番の体制に遺漏なきよう、万全の準備を進めるよう要請する。

「必ず勝つ」の決意で、一丸となって闘おう!

以 上